



徳島県の「獣医師職」について教えて!

### 徳島県の「獣医師職」ならではの魅力は何ですか?

獣医師職は、農場の家畜衛生から食卓の食品衛生まで一貫した衛生対策を担っています。また、本県では地鶏生産全国1位を誇る阿波尾鶏や、全国で初めて「JGAP家畜・畜産物」の認証取得を必須条件とした「とくしま三つ星ビーフ」などの畜産ブランドを有しており、国内外の販路拡大も積極的に展開しています。

ほかにも、「人と動物がともに暮らせるとくしまづくり」のための動物愛護管理や医師と連携した動物由来感染症対策などの業務に尽力しています。

### 人事異動について教えてください。

家畜保健衛生所、食肉衛生検査所、動物愛護管理センター、保健所などでのフィールドワーク、畜産振興や公衆衛生における研究、万代庁舎での行政事務といった幅広い分野で活躍できます。

なお、人事異動については、必ずしも希望どおりになるとは限りませんが、異動先の希望を伝える機会を設けています。

### 給与について教えてください。

令和3年度から「特定獣医師職給料表」を創設しています!(生涯賃金で最大2,000万円の増額効果があります。)保健所等で勤務する場合、初任給は、月額251,000円(大学6卒)です。さらに、月額50,000円を上限として「初任給調整手当」が最大15年間支給されます。また、職務内容によって月額8,500~25,500円程度の加算がある場合があります。

### 研修体制や資格取得支援、研究発表等の取組はありますか?

専門的な知識、技能を身につけるため、国の研究機関や近隣自治体、県内の関係機関等が主催する研修に参加し、業務に必要な能力やキャリア等を形成することができます。

さらに、業務で得た知見は、県内・近隣自治体や全国規模で情報交換又は発表することができ、獣医師として確実に成長できる職場環境となっています。

### もっと「獣医師職」について知りたい!

徳島県職員採用ホームページでも、職務の内容や先輩職員の声を紹介しています!

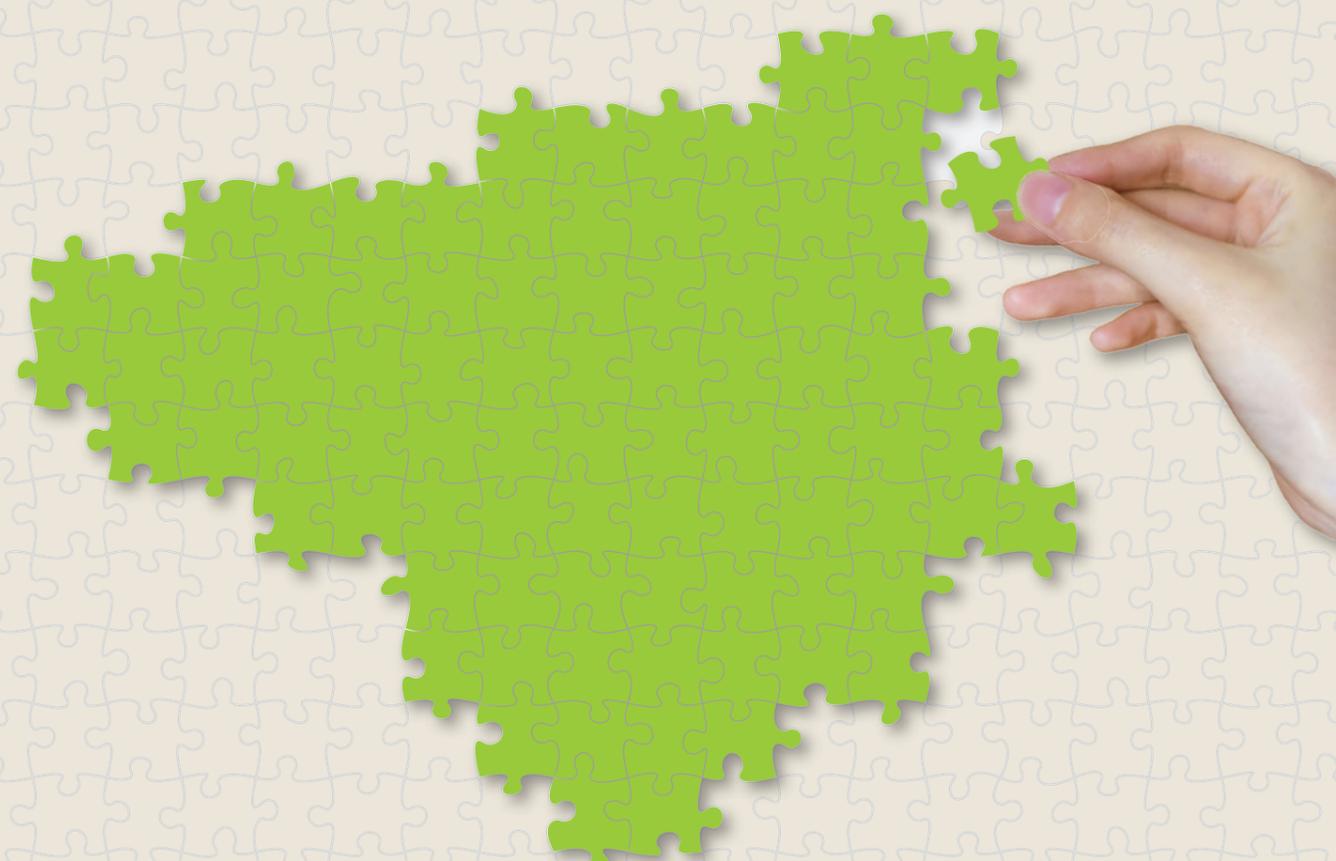


# TOKUSHIMA

## 職員採用案内



### 獣医師職



#### 獣医師職の業務に関する問合せ

徳島県危機管理部安全衛生課  
〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地 徳島県庁10階  
TEL.088-621-2229 FAX.088-621-2848  
✉ anzeniseika@pref.tokushima.lg.jp

#### 採用に関する情報・問合せ

徳島県職員採用ホームページ  
<https://www.pref.tokushima.lg.jp/saiyou/>



徳島県農林水産部畜産振興課  
〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地 徳島県庁6階  
TEL.088-621-2419 FAX.088-621-2857  
✉ chikusanshinkouka@pref.tokushima.lg.jp

徳島県企画総務部人事課  
〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地 徳島県庁3階  
TEL.088-621-2358 FAX.088-621-2825  
✉ jinjika@pref.tokushima.lg.jp

#### SNSでも情報発信中!



## 西部家畜保健衛生所（東みよし庁舎）

### 安心・安全な畜産物を生産するため、検査や衛生指導を実施

家畜保健衛生所では、家畜が病気になるのを防ぎ、安全・安心な畜産物を生産するため、家畜の検査や畜産農家に対する衛生指導を行っています。特に、近年は畜産農家に甚大な被害をもたらす豚熱や高病原性鳥インフルエンザといった家畜伝染病が日本国内で発生しており、徳島県においてもその発生防止に努めているところです。具体的には、畜産農家を巡回し飼養衛生管理基準に基づいた指導を行ったり、万が一の発生に備えた防疫訓練を実施しています。また、その他にも、不明疾病の診断や発生原因の究明、無獣医地区での家畜診療、人工授精・受精卵移植による家畜改良の促進、家畜排泄物の処理に対する指導、薬事法に基づく動物用医薬品の適正使用指導など、さまざまな業務を行っています。

▼ 鶏の採血をしている様子



岡脇 良奈 / Okawaki Rana

西部家畜保健衛生所（東みよし庁舎） 主事  
令和5年度入庁

【所属歴】  
●令和5年度：西部家畜保健衛生所（東みよし庁舎）

#### INTERVIEW 01

##### 生産者の方から感謝されたときにやりがいを感じる

現在は、主に家畜の疾病に関する検査業務を担当しています。具体的には、検査に必要な家畜（牛・豚・鶏）の採血、牛伝染性リンパ腫やヨーネ病など各種伝染病の抗体検査、家畜疾病の診断と対策指導、診療獣医師からの依頼による血液検査などの業務を担当しています。その他にも、検査ごとに成績書を作成したり、国への報告資料の作成といった事務作業も担当しています。

農場に向かい生産者の方と直接話す機会もたくさんありますが、自分で実施した検査に対して生産者の方から「ありがとう」と言ってくれたときには、とてもやりがいを感じます。これからもたくさん経験を積んで徳島県の畜産業の発展に貢献していきたいと思っています。

▼ 妊娠鑑定、緊張と喜びの瞬間！



## 徳島家畜保健衛生所（阿南支所）

### 農家の方と協力して伝染病の発生予防、まん延防止対策を実施

家畜保健衛生所は、家畜伝染病予防対策、家畜疾病の診断、飼養衛生管理指導を主な業務とし、畜産振興のための家畜衛生の向上を担っています。近年は、高病原性鳥インフルエンザや豚熱の発生もあり、伝染病発生に対する緊張感が高まっています。このような中、私たちは定期的な農場への立入や飼養衛生管理基準のチェックを行い、農家の方と協力して伝染病の発生予防、まん延防止対策を行っています。その他にも、牛伝染性リンパ腫のような生産性を低下させる慢性疾患対策、牛の人工授精や受精卵移植などの家畜改良促進業務にも取り組むなど広範囲な業務を行っており、家畜の健康と生産性向上のため日々頑張っています。

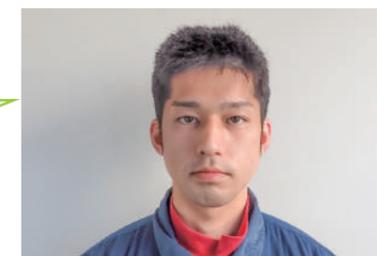
#### INTERVIEW 03

##### 畜産にとって厳しい時期が続いているが、頑張っている方の支えになりたい

私が行っている業務の一つとして、家畜改良促進業務があります。実際に生産現場へ出向き、牛の人工授精や受精卵移植を行うほか、農家の方への技術指導も行っています。

牛の繁殖は経営に直結するため、業務に対する責任は重大です。しかし、農家の方と協力し、生産効率を向上させることができたときや命の誕生に立ち会えた瞬間、感謝されたときにやりがいを感じています。

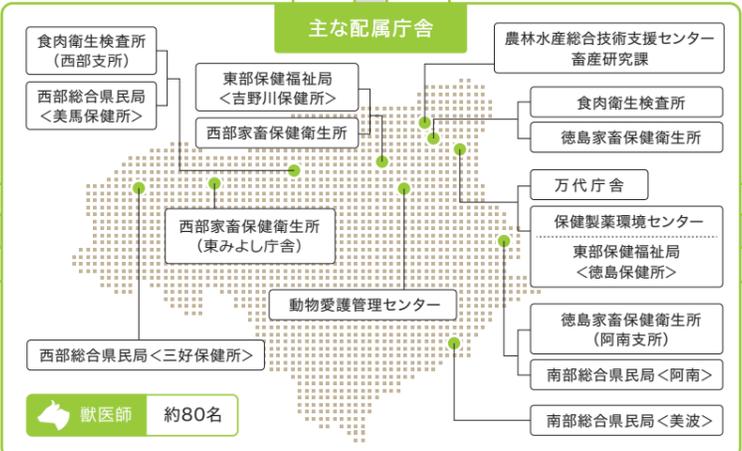
近年は、畜産にとって厳しい時期が続いていますが、頑張っている方の支えになりたいと考えています。私自身まだまだ未熟ではありますが、今後も勉強して努力を重ね、徳島県の農家の皆様の力になれるよう頑張っていきたいと思っています。



山口 貴大 / Yamaguchi Takahiro

徳島家畜保健衛生所（阿南支所） 主任主事  
令和2年度入庁

【所属歴】  
●令和2年度：農林水産総合技術支援センター畜産研究課  
●令和4年度：徳島家畜保健衛生所



#### INTERVIEW 02

##### 様々な業務を経験するにつれて自分自身の意外な一面や適性を発見できることが魅力

動物（主に犬と猫）に関する様々な業務を行っています。県民の方と直接関わる業務が多いため、様々な考え方に触れることができ、見識が広がります。正解は必ずしもひとつではないので、直接関わった方から感謝の言葉をいただいた時には「自分の対応は間違いではなかった」とホッとすると同時にやりがいも感じます。公務員獣医師は様々な業務があるのが特徴のひとつです。そのことを不安に感じる方もいらっしゃると思いますが、様々な業務を経験するにつれて自分自身の意外な一面や適性を発見できることが魅力であると思っています。この文章を読んで少しでも興味を持たれた方と一緒に働ける日を楽しみにしています。



成田 琢郎 / Narita Takuro

動物愛護管理センター 係長  
平成18年度入庁

【主な所属歴】  
●平成18年度：食肉衛生検査所  
●平成23年度：東部保健福祉局<吉野川保健所>  
●平成27年度：厚生労働省派遣  
●平成29年度：南部総合県民局保健福祉環境部<阿南>  
●平成30年度：南部総合県民局保健福祉環境部<美波>  
●令和4年度：動物愛護管理センター

#### INTERVIEW 04

##### 様々な世代の獣医師と交流を持ちキャリアアップできる魅力的な職場環境

現在、徳島県では、獣医師職の業務内容について深く理解していただくために数回、獣医学部の学生を対象としたインターンシップを行っています。インターンシップでは、普段大学では目にする機会の少ないと畜場や食鳥処理場での現場実習や室内検査実習などを実施しています。私が喜びややりがいを感じる瞬間は、参加している学生が非常に興味深く積極的に実習に参加している様子を見ることができる時です。

食肉の安全・安心の確保はもちろんのこと、様々な世代の獣医師と交流を持ち、自身のキャリアアップを図ることができる職場であることも魅力のひとつと考えます。



富久 裕介 / Tomihisa Yusuke

食肉衛生検査所 次長  
平成10年度入庁

【主な所属歴】  
●平成10年度：鳴門保健所  
●平成14年度：食肉衛生検査所  
●平成23年度：南部総合県民局保健福祉環境部<阿南>  
●平成30年度：西部総合県民局保健福祉環境部<美馬>  
●令和4年度：消費者くらし安全局安全衛生課  
●令和5年度：食肉衛生検査所

### 動物との適切な関わり方について啓発することも重要な業務

動物愛護管理センターの業務は多岐にわたりますが、大きく分けて愛護業務と管理業務があげられます。前者では、動物ふれあい教室や情操教育のための訪問授業等を通じた動物愛護と適正飼育の普及啓発を行うほか、県内はもとより県外への犬猫の譲渡推進にも取り組んでいます。後者では、負傷動物（犬・猫）や放浪犬の保護・収容、飼育に関する指導・助言、ペットショップ等の動物取扱業の登録手続きに関することや、登録後の監視指導も業務として行っています。

その他にも、動物由来感染症に関する調査研究等を行っており、正しい知識を発信するとともに、動物との適切な関わり方について啓発することも重要な業務のひとつです。



▲ 愛護管理棟（愛護啓発スペース）



▲ インターンシップ実習

### 食肉となる全ての牛や豚の安全・安心を確保するため検査を実施

食肉衛生検査所では、県内に4カ所ある食肉処理施設（「と畜場」）で食肉となる全ての牛や豚の安全・安心を確保するため、1頭ごとに獣医師による検査を実施しており、この検査に合格したものが食用として流通しています。

また、県内の食鳥処理場で処理される鶏肉の衛生確保のための監視業務を行っているほか、家畜だけではなく野生鳥獣（ジビエ）や一般食品の微生物検査、理化学検査、病理検査などの精密検査も実施しています。さらに、マレーシアやシンガポールなど海外への食肉輸出に関する衛生確認や証明書の発行なども業務として行っています。

## 食肉衛生検査所

※ 掲載内容は、令和6年1月現在のものです。

## 動物愛護管理センター